

# 広報まちわ

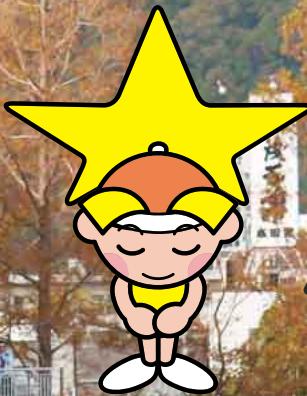
12  
2005

第8号

人と環境にやさしい杜市づくり

## 主な記事

- 杜市の明日を考える情報化編② P2~
- 市政トピックス P6~
- お知らせワイド版 P10~
- 晴れの国おかやま国体特集 P14~
- ぐるっと真庭まちの話題 P37~



# 感謝をありがとう



■開会式で桃太郎スタジアムを行進する国体岡山県選手団



## 市情報化計画策定委員会が計画を中間報告



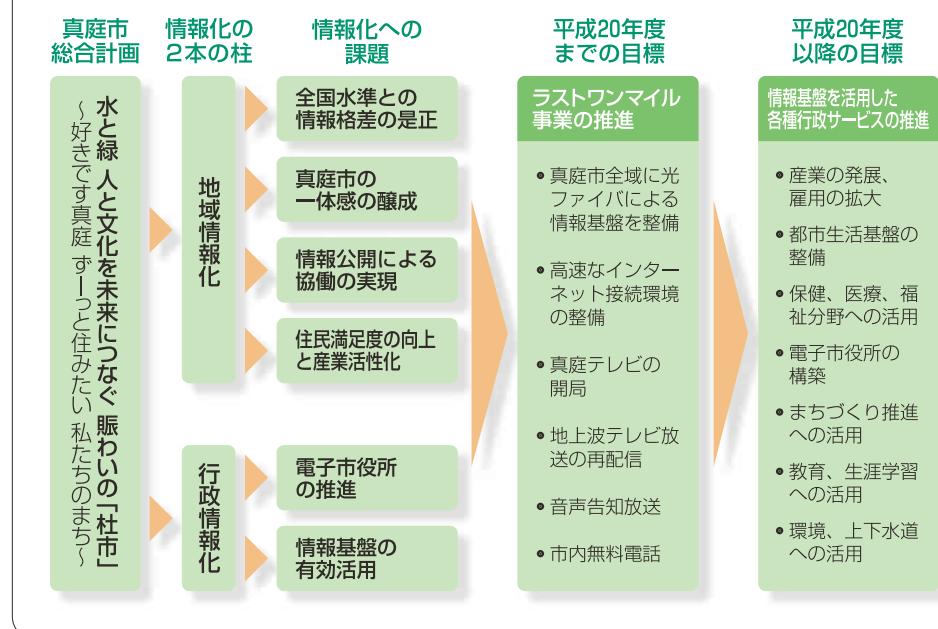
真庭市情報化計画策定委員（敬称略）	
加藤 隆	岡山県立大学情報工学部教授
高田 浩一	真庭市助役
田中 昇治	岡山県情報政策課 課長
植木 真一	真庭市企画振興部 部長
岡 孝一	湯原温泉病院医局長
平泉 繁	農事組合法人 清藤 理事
徳山 周一	真庭市教頭会代表
岡田 健	久世商工会副会長
近藤 秀則	医療法人敬和会 近藤病院院長
亀山 秀雄	株グリーンピア蒜山総務部部長
古林 伸美	ブチホテルゆばらリゾート代表取締役
角南 明彦	真庭青年会議所 理事長
山本 旨妙	株ランネット取締役システム事業部部長

市情報化計画策定委員会（加藤隆委員長ほか12名）は、これまで真庭市 の情報化計画の基本部分について協議を重ねてきましたが、このほど、そのおおまかな概要が固まりました。

その中には、市民生活に直結するラストワンマイル事業に関する部分が多いため中間報告を行います。また、次号以降も引き続き情報化特集を掲載していきます。

## ■情報化計画の基本方針

まずは5年間を見通した計画とします。次に基本方針を情報化の推進と定めました。さらに情報化推進の方向を、市民生活の向上をめざす地域情報化と、行政の効率化を目指す行政情報化に分化し事業を展開します。そのための課題を整理したところ、情報基盤整備が不可欠との結論に達しました。そのため、ラストワンマイル（次ページ参照）事業を実施し、この行政インフラをてこに、真庭市の情報過疎脱却を目指します。真庭市が、わたしたちの生活は今、大きく変わろうとしています。



杜の都はテレビ・電話など、環境で  
日本の最高水準を目指します

# ラストワンマイルを推進

現在、わたしたちの生活にテレビは欠かせないものになっています。しかし、中山間地域の真庭市では難視聴地域が多く、各地域や家庭が独自の工夫で最低限の受信環境を保つてきました。しかし、その施設は老朽化しつつあり、新たにテレビをとりまく環境はデジタル化という大きな流れの中にあります。2011年には受信条件が大きく変わるため市内にテレビが受信できない家庭が生まれるおそれも出てきました。また、近年の生活に不可欠な存在になりつつあるインターネットは、現在は電話回線を利用した環境ですが、満足する通信速度や容量は得られていません。都市部では、すでにこのような課題の多くは解決されており、真庭市と都市部では大きな情報環境格差が生まれているといえます。

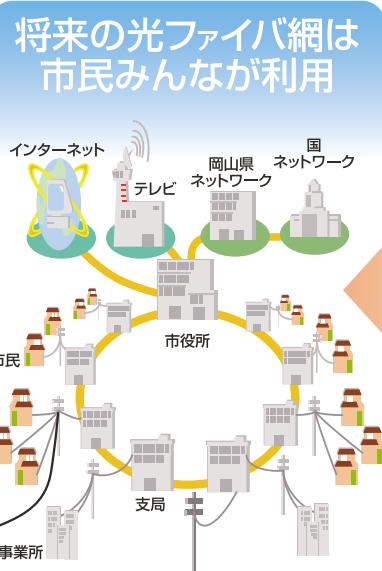
このような状況を解決するため、市では大量の情報を一気にやりとりできる光ファイバを各家庭や企業に引き込み、情報過疎を総合的に解消しようと計画中です。そして、この事業を「ラストワンマイル事業」と呼んでいます。事業完成時にはテレビの安定的な放送、真庭市独自のテレビ局、高速大容量のインターネット、市内無料のIP電話、地域限定の音声告知放送などが可能な環境になります。真庭市の情報革命が起きようとしています。

しかし、中山間地域の真庭市では難視聴地域が多く、各地域や家庭が独自の工夫で最低限の受信環境を保つてきました。しかし、その施設は老朽化しつつあり、新たにテレビをとりまく環境はデジタル化という大きな流れの中にあります。2011年には受信条件が大きく変わるため市内にテレビが受信できない家庭が生まれるおそれも出てきました。また、近年の生活に不可欠な存在になりつつあるインターネットは、現在は電話回線を利用した環境ですが、満足する通信速度や容量は得られていません。都市部では、すでにこのような課題の多くは解決されており、真庭市と都市部では大きな情報環境格差が生まれているといえます。

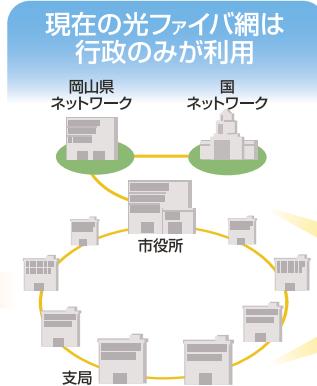
〔真庭市情報化計画キーワード〕 まにわが光る

■ラストワンマイルとは

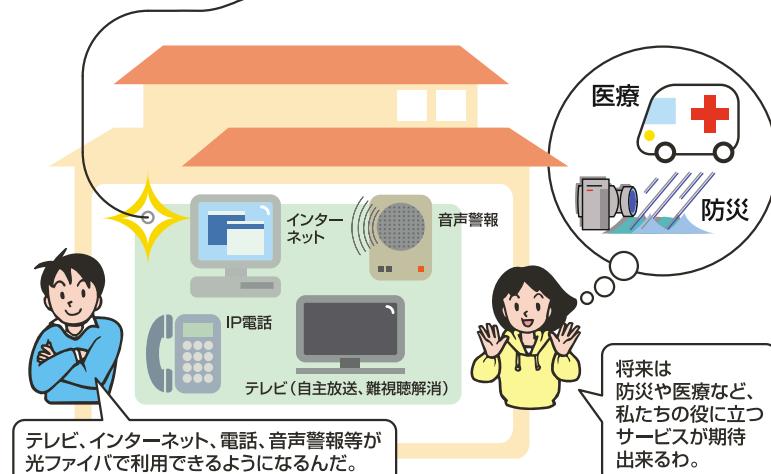
現在、光ファイバは各支局や主要公共施設間がネットされています。各家庭までこの光ファイバが配線されるには、もう一息です。現在の光ファイバ網から各家庭までの距離が平均的に約一マイル（1.6キロメートル）なので、情報網が完成するまでの最後の1マイルを整備しましようという意味でラストワンマイルと呼ばれています。



## ラストワンマイル事業とは各戸に光ファイバを引き込む事業です



現在の光ファイバ網は、国・県と真庭市の各支局・主要公共施設のみしかつながっていないため、行政内部での利用しかできないのが現状です



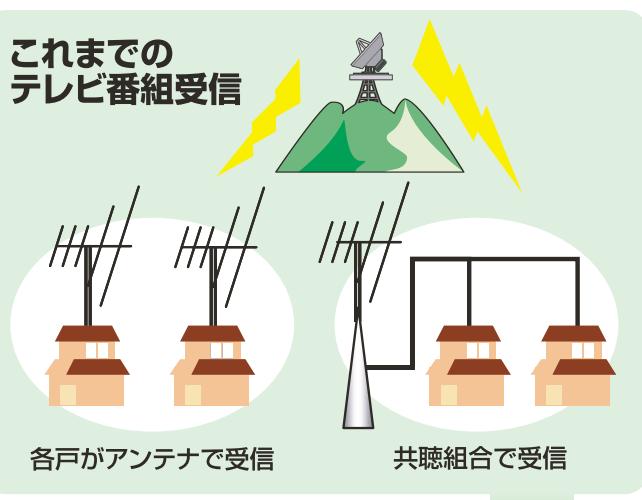
●ラストワンマイル後の真庭市の光ファイバ網は、テレビ局やインターネット提供業者および各家庭・企業につながります。これにより完成時点で上記図にあるようなテレビやインターネットの高速通信サービスを受けることができます。また、同時にすべての行政機関と各家庭や企業も双方向でつながるため、その情報網を活用して、あらゆる方面での行政サービスに利用できます。

■光ファイバとは

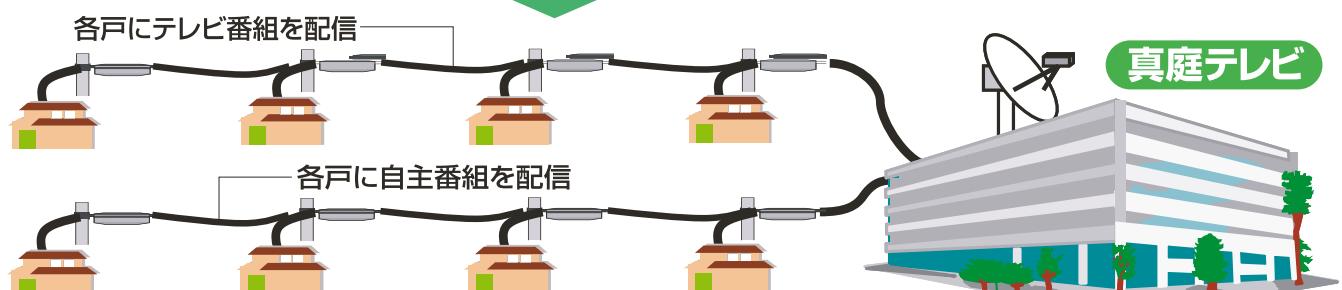
これまでの情報伝達線は電話線が一般的でしたが、これは銅線でした。これに対しても光ファイバ線はガラス繊維でできており、銅線に対して抵抗が少ないため格段に大量の情報を一気に流すことができます。この線の出現により、これまで考えられなかつた各種の情報関係のサービスが可能になりました。

# ラストワンマイルで便利になる私たちの生活

ラストワンマイル事業は、わたしたちの生活を便利に変えていきます。事業完成後、各戸や企業に引き込まれた光ファイバ線を活用しての行政サービスやビジネスは大きな可能性を持っており、わたしたちの生活をサポートしてくれることになるでしょう。ラストワンマイル完成と同時に提供できる第1段階のサービスとして、次のような事業が情報化計画の中で検討されています。



これからは光ファイバを活用し、テレビ番組を配信



レ  
ビ  
の  
局  
自  
由  
真  
庭  
テ  
独

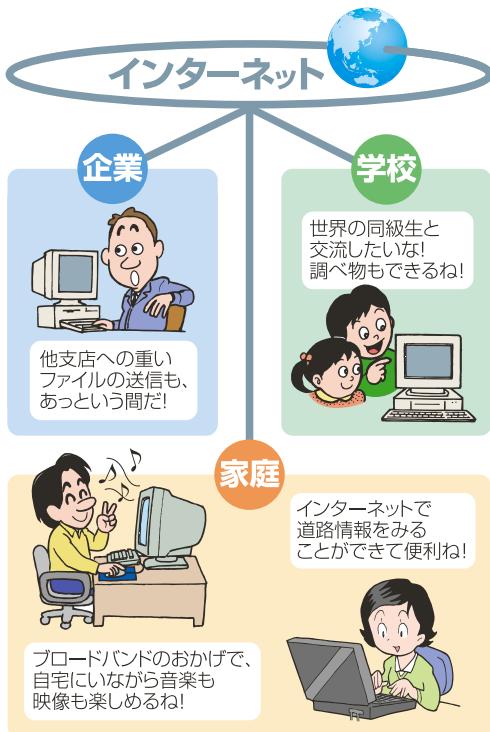
真庭市全域を対象に真庭市独自のテレビ局を立ち上げます。これにより市民が同時に同じ情報を得ることができるようになり、市内の情報格差を一気に解消します。内容的には議会中継といった行政放送から、小学校の運動会などの身近な内容まで多様な放送が想定されます。同じ情報の取得で市民の一体感の醸成に大きく寄与することが期待されます。

市内にはテレビ波を直接家庭で受信できない難視聴地域が多数存在します。そのため地域で共同アンテナをあげ、テレビ波を受信する家庭が市全体の6割を占めています。また、屋根にアンテナを付け直接テレビを受信している家庭でも、民放2局程度しか見えない家庭もあります。さらに、テレビのデジタル化のため、平成23年には現在のアナログ波テレビ放送が終了します。この時点で現在の受信施設（装置）では、市内にテレビの見られない家庭が出る可能性もあります。市ではこれらの諸問題を解消するため、光ファイバ網を活用しテレビ放送を各家庭に配信します。

さまざまな地域を取材し番組を制作します



# 市内全域に 高速・大容量のインターネット



市内地域を対象に、光ファイバによる高速なインターネット接続を実現します。これまで利用したくても利用できなかったインターネット上のさまざまなサービスを真庭市全域で利用することが可能になります。家庭だけでなく企業でのビジネス利用や学校教育など、さまざまな分野で高速インターネット接続が活用されることで、私たちの生活はより便利で快適なものになっていくことが期待されます。

光  
る

## 市内通話無料のIP電話

維持管理料は若干必要



従来の電話回線ではなく光ファイバ線を活用したIP（インターネットプロトコル）電話を検討しています。これを採用すると市内でIP電話同士でのやりとりは無料となります。また、市外通話もIP電話では格安の料金で利用できます（ただし、維持管理料は若干必要です）。

## 音声告知放送で地域情報



音声による連絡サービスとして、各戸に音声告知機器を配備することを計画しています。この音声告知機器で災害など緊急時の情報提供、また市役所支局から各戸へのお知らせ、さらに一定地区内だけに行う各種連絡に活用できると考えています。

## ラストワンマイル事業実施スケジュール

今後の事業実施スケジュールをお知らせします。基本的には①計画策定②市民の皆様への説明③加入のお願い④事業実施という流れですが、課題も多くあります。例えば、今回提示したサービスには市民負担をお願いしなくてはならないものもあり、その料金なども計画づくりの中で早急に協議を進め、できるだけ早く提示したいと考えています。皆様のご理解をお願いします。

平成17年12月  
①真庭市情報化計画後半部分

平成18年1月  
②元気な地域づくり計画の策定

③ラストワンマイル事業実施設計

④地区別事業説明会

平成18年2月  
⑤事業実施

幹線となる現在の光ファイバ網の補強、各地域への支線延長、各戸への光ファイバ引き込み工事の順で事業を展開

平成18年3月  
⑥加入説明会

おおむね行政区単位で具体的な料金などを示し、ケーブルテレビなどへの加入説明を実施

平成20年度 事業完成

# 好きです真庭 ずっと住みたい 私たちのまち

# 策定途中経過報告

市が、まちづくりの基本的方向とするため策定をすすめている「真庭市総合計画」。市民代表と市職員代表で構成される策定委員会、市職員で構成するプロジェクトチーム双方の協議を経て、基本構想素案が固まりました。

市総合計画は、まちづくりの長期展望と目指すべき将来の姿を示す基本構想。この将来の姿を実現するための重点プロジェクトや事業、施策を示す5カ年の基本計画。基本計画で示された事業を限られた市財政に整合させるための、3カ年の実施計画に分かれます。

## ■ 基本構想素案

基本構想素案は、市職員プロジェクトチームと市民代表が参画する策定委員会で、これまで協議が重ねられてきました。

基本構想素案（左体系図参照）

では、まちづくりの基本理念を「創造・「改革」・「融和」に置き、将来の真庭市があるべき姿を言葉にして「水と緑 人とと文化を未来につなぐ賑わいの『杜市』真庭」。そして、それを真庭市民皆さんが参画し実現していくことをうながすキヤツチフレーズを「好きです真庭 ずっと住みたい 私たちのまち」としてい

ます。

また、コーホート要因法で推計すると平成27年の市の将来人口は、現在より減少した48,550人となります。これを、今後の産業振興や雇用増進施策を推進し、10年後の目標として53,000人とするこ

とで、相互交流と連携を強化し、市の発展を目指すことなども盛り込まれており、この構想を実現するための最も大きな基本（礎）となる考え方には「連携・協働のまちづくり」を据えています。

市長

諮問

↑

答申

真庭市総合計画  
審議会



11月16日に開催された第4回総合計画審議会に素案【総論・基本構想】は提出されました。

## 計画策定の趣旨・目的

真庭市は、9町村の合併によって平成17年3月31日に誕生しました。

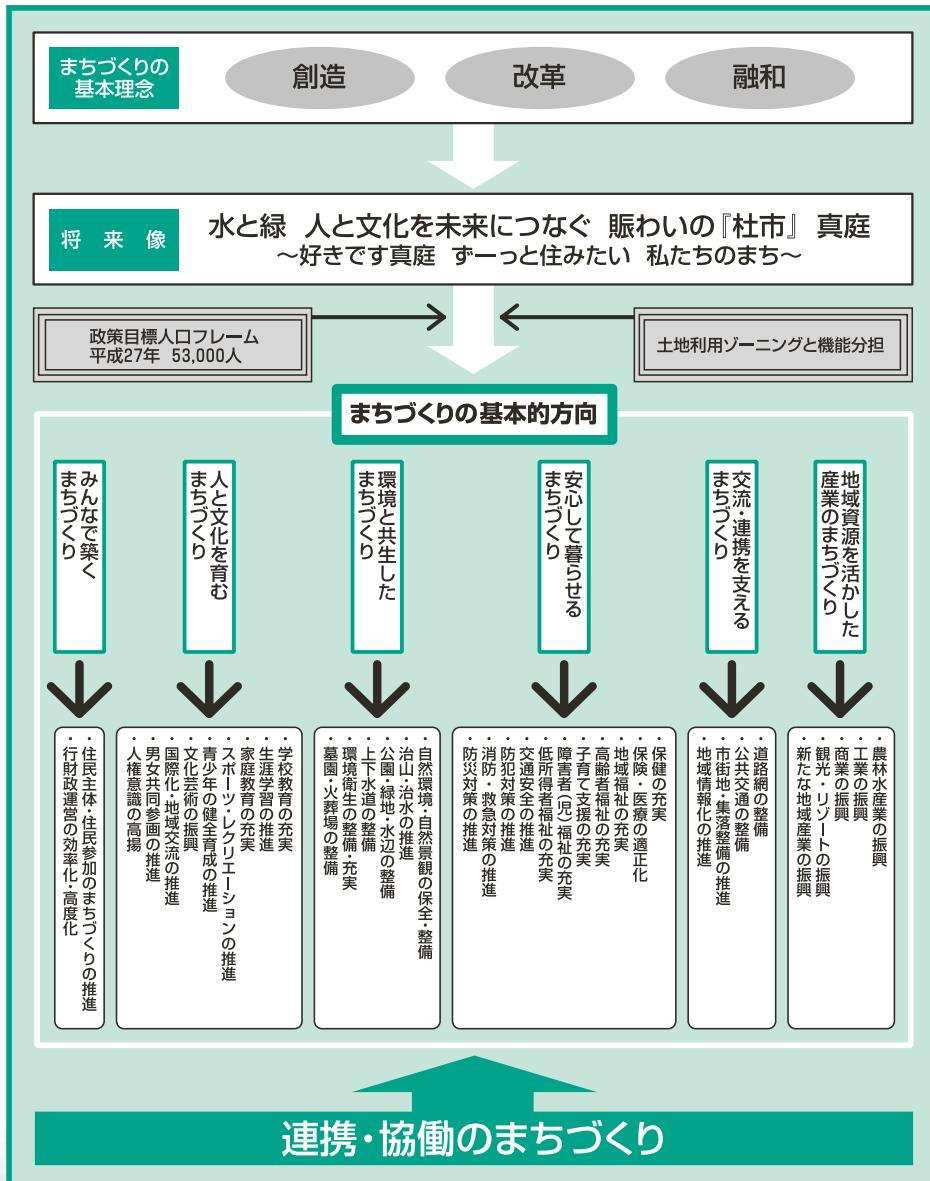
新しく誕生した本市では、躍動する真庭経済文化都市圏を形成する礎として、少子・高齢化、高度情報化、産業構造の変化、環境保全の推進、国際化の進展、価値観や意識の変化、地方分権の進展及び協働型社会への移行などの社会経済情勢の変化を踏まえ、真庭地域合併協議会により策定された「真庭市建設計画」を尊重して、「真庭市総合計画」を策定します。

また、市民の新たな期待やアイディアなども盛り込みながら、市民に分かりやすく協働・参画が得られやすいまちづくりの総合指針として策定します。

※11月16日に審議会に提出された総合計画素案（総論・基本構想）から抜粋

# 水と緑 人と文化を未来につなぐ 賑わいの『杜市』 真庭

## ■基本構想の体系図



■真庭市総合計画素案[総論・基本構想]は  
市ホームページ上からご覧になることができます。  
<http://www.city.maniwa.lg.jp/>

## まちづくりの羅針盤

# 真庭市総合計画

■杜の公聴会開催続く  
市では、現在、市長が市民と直接意見を交わし、市政の課題、総合計画に意見を反映させるため、「杜の公聴会」を各支局単位で開催しています。11月14日の落合支局管内を皮切りに、これまで勝山、湯原、中和、美甘の各支局管内で開催を終え、随

時全支局開催に向けて準備を進めています。

■スケジュール  
現在、総合計画の基本構想素案に基づいた5カ年の基本計画、3カ年の実施計画の素案づくりも策定委員会、プロジェクトチーム双方でそれ

ぞれ進んでいます。基本構想は、原案としてまとめられたのち、市議会岡山県との協議を経て、平成18年3月議会に議案として上程され、議会の議決を受けたのち真庭市総合計画として執行されます。また、この期間までに、市では第3回シンポジウム開催も予定しています。

## 市営原方住宅 起工

市が、勝山地区に建設を計画して

いた市営原方住宅建替工事の起工式が、11月9日に現地で関係者出席のもと行われました。

市営原方住宅は、同地にあつた住宅団地の一部が老朽化していたことから建て替えが計画されていたもので、起工式は、すでに撤去された住宅の跡地で行われました。

建設される新しい住宅は、建築面積が1115・31平方㍍。延べ床面積は4113・85平方㍍の5階建て鉄筋コンクリート構造。総工費は6億6、990万円（設計費含まず）。平成18年の完成を目指し、工事を進めます。

完成後の入居可能戸数は48戸となりており、市では完成後、入居者を募集する予定です。



市営原方住宅完成予想図

## 真庭市独自の 協働のあり方とは？

真庭市協働のまちづくり研究会発足

11月16日、「真庭市協働のまちづくり研究会」発足会議を勝山文化センターで開催。井手真庭市長から研究会委員に選ばれた市民代表10人（うち公募4人）に委嘱状、市職員15人に辞令が手渡されました。発足にあたり市長は、「今、総合計画を含めさまざまな計画づくりが進められていますが、協働の手法は新たな挑戦であり、深い意義を持つもの。この考えが整理されルールとして定められなくてはこれから市の推進はできないと考えます。研究を深めていただきたい」とあいさつを行いました。

「協働」は、少子高齢化や地方自治体の厳しい財政状況を打開する手法として注目されています。また真庭市総合計画にもまちづくりを支える「基礎」として示されることになっているもので、研究会ではこの協働のあり方を示す「真庭市協働のまちづくり推進指針案」をつくります。

11月16日、「真庭市協働のまちづくり研究会」発足会議を勝山文化センターで開催。井手真庭市長から研究会委員に選ばれた市民代表10人（うち公募4人）に委嘱状、市職員15人に辞令が手渡されました。発足にあたり市長は、「今、総合計画を含めさまざまな計画づくりが進められていますが、協働の手法は新たな挑戦であり、深い意義を持つもの。この考えが整理されルールとして定められなくてはこれから市の推進はできないと考えます。研究を深めていただきたい」とあいさつを行いました。

「協働」は、少子高齢化や地方自治体の厳しい財政状況を打開する手法として注目されています。また真庭市総合計画にもまちづくりを支える「基礎」として示されることになっているもので、研究会ではこの協働のあり方を示す「真庭市協働のまちづくり推進指針案」をつくります。



委嘱状を市長から受け取る山谷さん

## 消えるまで たのむな、まかすな、火の始末

11月13日、真庭圏域の幼年少年婦人防火委員会と真庭消防本部が募集した標語と図画コンクールと、優良クラブの表彰式が、真庭消防本部で開催されました。防火標語の最優秀賞には、森文子さん（下方）の標語（上記）が、図画コンクールでは最優秀賞の県知事賞に幼年の部で柴田陸生くん（富原保育園）、小学校低学年の部で杉谷翔馬くん（阿口小学校1年）、小学校高学年の部で河原理恵さん（皆部小学校6年生）の作品が選ばれました。また、優良防火クラブには3団体、4個人が選ばれ防火委員会会長表彰が贈られました。



## 環境衛生標語優秀作品決まる

真庭環境衛生協議会と真庭市・新庄村の共催で募集した環境衛生美化標語。99点の応募の中から優秀賞3編、佳作10編を決定しました。最優秀賞には「守ろう自然捨てない投げない汚さない」岩藤親代さん（下中津井）、

「ちょっととまごとにすてたらゴミになる」西本艶子さん（岩井谷）、「捨てませんきれいな街が好きだから」高橋豊さん（草加部）の作品が決まりました。優秀賞作品は同協議会、市と新庄村が作成するパンフレットなどへの掲載で、環境衛生美化の啓蒙啓発活動に使用されます。



## 2JA合併予備契約に調印

11月12日、真庭農業協同組合と落合町農業協同組合が、久世公民館大会議室で合併予備契約調印式を執り行いました。県下JA8圏域構想のもと、今年1月に「真庭地区JA合併検討委員会」を設置し、協議を重ねてきました両JA。平成18年4月1日を合併目標期日としています。合併契約基本事項によると、合併後の名称は真庭農業協同組合、愛称はJAまにわ。主たる事務所を真庭市落合垂水とし、市役所新庁舎が建設された段階で、新本所を新庁舎付近の適当な場所に建設することとしています。



# 真庭市 健康づくり計画

子どもも大人も、生き生きと笑顔でその人らしく生活を送っている。健康であることは、そのすべての基本です。

真庭市では、少しでも多くの皆さんのが健康であることを願い、また健康づくりに取り組んでいたたくための計画づくりをスタートさせてています。仮称を「健康まにわ21計画」としていた名称。一人ひとりが健康を大切に考え、自らが健康づくりに取り組みたい。もつと皆さんがそのように考えていただける愛称に真庭市は変えたいと考えています。あなた自身がこの愛称であれば取り組んでみたい、そんな思いが生まれてくるようなすてきな愛称をお待ちしています。

## 愛称募集



若返りトレーニング（美甘会場）の様子

### ■申し込み方法

はがきに愛称、住所、氏名、年齢、職業（学校名）、電話番号を記入し下記まで送付

■応募締切 12月22日（木）

■問い合わせ・申し込み先

〒719-3144 真庭市落合垂水1901-5

健康福祉部健康推進課 TEL 0867-52-1114

# 申告納税相談の準備は お早めに!

市民税課  
TEL0867-42-1114



お問い合わせは各担当部局へ

確定申告とは1年間に得た収入に対して、所得税を清算するための申告です。平成17年分の申告は、税制改正や合併により、申告対象や申告納税相談の方法が、今までと変わっています。項目ごとに申告納税相談のときに必要な資料などをお知らせしますので、早めに準備を整えておきましょう。

(申告納税相談は来年2月16日から)



【持つてくるもの】  
給与の源泉徴収票

【給与所得のある方】  
源泉徴収票が必要です。役員の手当・報酬で源泉徴収されている場合も該当しますので、収入明細の確認をお願いします。紛失された場合、必ず該当事業所で再発行を受け、申告相談にお越しください。源泉徴収票については市で対応することはできません。

● 詳しくは市民税課まで問い合わせください。

65歳以上の方は注意が必要  
税制改正により、老年者控除（所得控除額50万円）が廃止。また、公的年金等控除の改正により、公的年金等控除の最低控除額が65歳以上の方については140万円から120万円に減額されました。

今まで所得税・住民税ともに税金のかからなかつた方々にも課税の可能性が出てきました。年金から所得税が引かれている方は、申告が必要な場合があります。来年度の各税金の基礎となるご自分の所得を把握するためにも確定申告されることをお勧めします。

真庭市では7会場に分かれて申告納税相談を行う予定（詳しくは1月号）です。申告時に必要な資料を項目ごとに紹介しますので、必ずお持ちください。

65歳以上の方は注意が必要

申告に必要な資料は必ず持参

制度が大幅に  
変わっています。  
必ず確認してください。

# 確定申告

■ 年金所得のある方  
年金から、所得税が引かれている場合は、申告のとき源泉徴収票が必要です。  
【持つてくるもの】  
年金などの源泉徴収票

【国民年金を支払われている方】  
今回から控除証明書・領収書の添付が義務づけられました。証明書などがないと控除できませんので、大切に保管しておいてください。  
【持つてくるもの】  
社会保険料（国民年金保険料）控除証明書あるいは、平成17年中に支払った国民年金保険料の領収書

※平成17年9月30日までに納付がある場合、11月中に控除証明書が発送されています

【不動産所得のある方】  
実経費にかかる領収書、該当不動産の固定資産税課税明細書と領収書をお持ちください。課税明細書がないと不動産に対する固定資産税が算出できません。  
【持つてくるもの】  
領収書、固定資産税課税明細書と固定資産税の領収書など

※勝山地区は今年度から、事前に不動産所得の申告書は送付していません。直接、申告会場で申告してください。

# 一般家庭ごみの収集運搬事業者を募集

環境課 TEL 0867(42)1113

真庭市では、平成18年4月から民間委託する一般家庭ごみの収集運搬受託事業者を募集します。受託希望の事業者は、締切日までに申請書類を市民生活部環境課へ提出してください。



一般家庭ごみ収集作業の様子

## 民間委託する区域

- ・ 北部クリーンセンター管内（美甘、湯原、中和、八束、川上地区および新庄村）の区域
- ・ クリーンセンターまにわ管内（久世、勝山地区）の区域
- ・ コスマスクリーンセンター管内のうち落合地区一部の区域（資源ごみは落合地区全域）

## 応募要件・提出書類

- ・ 民間委託する区域に本社を有する法人
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、真庭市廃棄物の処理及び清掃に関する条例のほか各種法令・規則などで定める書類及び市長が指示する書類

受付締切 12月22日(木)

## 説明会を開催

委託事業の説明会を12月9日(金)、午後1時30分から久世公民館3階大会議室で開催します。応募希望の事業者はご出席ください。

## 受託事業者の決定について

- ・ 提出書類に基づき資格審査をしたうえで指名審査会に諮り、決定されます。
- ・ 指名競争入札で受託事業者が決定されます。

※申請に必要な書類および応募要件などは、詳細については環境課まで。

# なくそう不法投棄

自分の住むまちが、きれいであってほしいということは、市民みんなの願い。小さなこころから「ごみを捨てたらいけない」って、教えてきたもんね。でも、不思議なことに不法投棄はなくならない。

不法投棄をする人は、市民みんなの厳しい目がギラギラと光っているのを知っているのかな。



蒜山上福田の県道沿いに捨てられた建築廃材 10月21日



美甘地内の旧道に投棄された冷蔵庫 9月22日

不法投棄を市民の目で監視して、住みよい真庭市にしましょう。もし、発見したら連絡を。

- 不法投棄110番 TEL 0800-200-2438
- 美作県民局真庭支局 TEL 0867-44-3111
- 市役所市民生活部環境課 TEL 0867-42-1113

# 平成18年度市立幼稚園の 入園者募集

教育総務課 TEL 0867(52)1180

真庭市内の各幼稚園では、平成18年度の入園申し込みを受け付けます。  
入園を希望するお子さんの保護者は、申込書を受付期間内に提出してください。



絵本の読み聞かせ 天津幼稚園にて

## 真庭市立幼稚園

北房地区	住所	電話番号
中津井幼稚園	下中津井533-1	0866-52-2659
皆部幼稚園	下皆部1607	0866-52-2521
阿口幼稚園	阿口2390	0866-52-3070
上水田幼稚園	上水田5091-1	0866-52-2658

対象年齢 平成12年4月2日～平成14年4月1日生まれ

保育時間 月・水・木 8:00～12:00 昼食なし  
火・金 8:30～14:00 弁当持参

落合地区	住所	電話番号
落合中央幼稚園	落合垂水718-2	0867-52-0171
天津幼稚園	日名20-1	0867-42-2901
川東幼稚園	古見1709	0867-42-1501
河内幼稚園	中河内2139	0867-55-2641
美川幼稚園	栗原717-1	0867-54-0922

対象年齢 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ

保育時間 落合中央幼稚園 8:00～14:00 弁当持参  
川東幼稚園 火・水 8:00～12:00 昼食なし  
月・木・金 8:00～14:00 弁当持参  
天津幼稚園、河内幼稚園、美川幼稚園  
8:00～14:00 給食あり

久世地区	住所	電話番号
久世幼稚園	鍋屋111-1	0867-42-0346
草加部幼稚園	草加部538	0867-42-0822
米来幼稚園	日木1804	0867-42-6471
櫻邑幼稚園	櫻西3524-1	0867-42-0482
余野幼稚園	余野下732-1	0867-42-0729

対象年齢 平成12年4月2日～平成14年4月1日生まれ

保育時間 8:30～13:30 給食あり

**■通常保育**  
対象者 真庭市内に在住し、左記の表の  
対象年齢に当たはまる児児

**申込方法** 申込書を各幼稚園、各支局、  
教育委員会に用意してありますので、  
必要事項を記入し提出してください。

※入園できる幼稚園は1園のみです。  
教育委員会に用意してありますので、  
必要事項を記入し提出してください。

休園日 土曜・日曜・祝祭日・夏季休業日・  
冬季休業日・学年末休業日

**保育料** 1ヶ月3,500円  
(年間42,000円)

**申込期限** 12月28日㈬まで

**■預かり保育**

各真庭市立幼稚園では、通常保育時間  
後に預かり保育を行っています。(北房地  
区は実施を検討中)

**預かり保育料** 月額9,000円  
(夏季休業中、7月20日～8月31日は  
18,750円で弁当が必要です)  
※別途におやつ代が必要となります。

**申込期間** 随時 (夏季休業中の預かり保  
育については6月に各園で募集します)

夏季休業期間中は落合地区では落合中  
央幼稚園、久世地区では久世幼稚園で預  
かり保育のみ行います。  
対象者 各幼稚園に在籍する園児。ただ  
し、保護者が仕事や家族の介護などで  
家庭での保育が困難な場合。

※希望者が多数の場合は審査により決定  
させていただくことがあります。  
預かり保育時間 通常保育終了後～午後  
5時50分

対象者 各幼稚園に在籍する園児。  
家庭での保育が困難な場合。

※希望者が多数の場合は審査により決定  
させていただくことがあります。

# 蒜山winterキャンペーン

2005.12/17～2006.3/5



この冬は、蒜山地域の3つのスキー場と3つの温泉がwinterキャンペーンで皆さんをお迎えします。キャンペーン期間中はリフト一日券や温泉入浴料がお得な料金で利用でき、さらに楽しい企画が満載。スキー場開きは3スキー場とも12月17日(土)です。お友達、ご家族で冬の蒜山にお越しください。



## 津黒高原スキー場

蒜山下和 TEL0867-67-2221

スノーボーダーにも大人気！待たずに乗れるファミリーゲレンデ。  
最長滑走路距離：500m  
標高差：87m (リフト2基)  
最大斜度：30度  
リフト券 (1日券)：3,800円



## 上蒜山スキー場

蒜山中福田 TEL0867-66-2501

子どもや初心者向きのファミリーゲレンデ。リフトからの眺めは最高！  
最長滑走路距離：600m  
標高差：150m (リフト1基)  
最大斜度：18度  
リフト券 (1日券)：3,500円



## ひるぜんベアバースキー場

蒜山本茅部 TEL0867-66-5333

米子道蒜山ICから5分/ナイター付きのゲレンデ。チビッコ広場有り。  
最長滑走路距離：850m  
標高差：136m (リフト1基)  
最大斜度：26度  
リフト券 (1日券)：4,000円



## 津黒高原温泉 和みの湯

蒜山下和 (津黒高原荘内)

TEL0867-67-2221

露天風呂やサウナがあり、スキーのあと疲労回復にもってこい！  
(宿泊・休憩・食事可)



## 蒜山ラドン温泉 高原の湯

蒜山上福田 (休暇村蒜山高原内)

TEL0867-66-2501

蒜山三座の景色を眺めながら天然のラドン温泉でゆったり！サウナ有り  
(宿泊・休憩・食事可)



## 蒜山やつか温泉 快湯館

蒜山上長田 (蒜山高原スポーツ公園内)

TEL0867-66-2155

打たせ湯、サウナ、ジャグジー、バス、高周波風呂もあり満足度満点！  
(休憩・食事・カラオケ可)

①リフト1日券を持参すると、上記3つの温泉に無料で入浴できます。  
※リフト券1枚につき1人は無料。加えて3名まで割引料金で入浴可。

②平日のリフト1日券が割引料金で利用できます。

※例: 津黒高原スキー場では、リフト1日券3,800円を2,800円に。

※ひるぜんベアバースキー場はキャンペーンチラシ持参、またはホームページのキャンペーンページを印刷し、持参された方が対象となります。(ベアバースキー場は土・日も割引料金で利用可能)

③リフト料金が無料になるキッズデーや、女性利用者や50歳以上の方のリフト券が割引料金になるレディース・シニアデーを設定。

■問い合わせ先 蒜山winterキャンペーン実行委員会

(蒜山振興局企画観光課内) TEL0867-66-3612

詳しくはキャンペーンチラシ、真庭市のホームページをご覧ください。

## リフトシーズン券を 真庭市民価格に

直接キャンペーンとは関係ありませんが、津黒高原スキー場・ベアバースキー場ではリフトシーズン券を割引いた市民価格で販売します。詳しくは各スキー場に、お問い合わせください。上蒜山スキー場は市民価格はありませんが、シーズン券をお持ちになると「蒜山ラドン温泉」に期間中入浴できます。

野球



あなたがキラリ☆  
**2005**  
OKAYAMA



晴れの国おかやま国体  
あなたがキラリ☆ 2005 第60回国民体育大会

秋季大会閉幕

真庭市内会場で  
応援声援支援を  
皆さんありがとうございました

岡山県選手団は念願の  
天皇杯・皇后杯を獲得  
市内各会場を訪れた観客は  
述べ約78,000人

10月22日から5日間にわたり開催された第60回国民体育大会「晴れの国おかやま国体」秋季大会が閉幕しました。

岡山県は、今国体夏季大会、秋季大会で男女総合成績が2,839点、女子総合成績が1,204点、念願としていた天皇杯・皇后杯を獲得しました。43年ぶりの岡山県開催となつた「晴れの国おかやま国体」には、夏季・秋季大会の開・閉会式、各競技会場をあわせて約77万人が参加。県内各地で行われた競技の数々も

終了しました。

また、11月5日から3日間にわたり開催された第5回岡山県南部を会場に開催された第5回全国障害者スポーツ大会「輝いて！おかやま大会」も閉幕。市内出場選手の活躍も聞かれるなど、「晴れの国おかやま国体」「輝いて！おかやま大会」両大会とも盛会で幕を閉じました。

真庭市内では、「晴れの国おかやま国体」夏季大会・秋季大会で行われた正式競技・デモンストレーションとしてのス

ポーツ行事に述べ約78,000人の観客（市国体推進室発表）が訪れました。このほか市内の各会場では、ボランティア、応援、民泊協力など、さまざまな形で数え切れない数の市民皆さんに協力をいただき、市内開催国体競技を盛り上げていただきました。

真庭市各国体実行委員会などが、それぞの競技会場などで撮影した写真を中心、「晴れの国おかやま国体」秋季大会の余韻をお届けします。



山



鳥取県代表(鳥取三洋電気)×山口県代表(山口合同ガス)



民泊歓迎会。宮城県チームを迎えて(山久世地区)



香川県代表優勝決定の瞬間

## A会場(勝山球場)



## 各民泊協力会は趣向を凝らし応援合戦



## 開始式 市旗の入場(スポーツ少年団)



## 勝山中学校野球部はグラウンド整備



応援団の熱い声援に勝利した選手たちも歓喜



選手の名前を書いたカードを手に



## 民泊受け入れチームの勝利に涙



別れの日、選手の目にも大粒の涙が



### 衛生管理を徹底した民泊調理



### 混成大応援団(民泊協力会とチームの)

■優勝は香川県（三木クラブ）

晴れの国おかやま国体真庭市勝山実行委員会、晴れの国おかやま国体久世実行委員会が競技をわかつあい開催となつた軟式野球一般A。勝山球場、真庭やまびこスタジアム、両球場を使用して10月23日から10月26日まで16都道府県代表チ一ムの20試合が行われました。

■勝山地区では8つの民泊協力会

両球場で行われた各試合の熱戦。1回戦の大坂府代表（大阪市信用金庫）×大分県代表（大分銀行）は延長14回。準々決勝の香川県代表（三木クラブ）×静岡県代表（東芝機械）は延長13回となるなど、国体軟式野球の最上級レベル一般Aならではの、好投手を揃え1点を争う試合が数多く展開されました。4日間にわたりたつた各熱戦の末、決勝戦は香川県代表（三木クラブ）が京都府代表（佐川印刷）を2-1で下し第60回国民体育大会・晴れの国おかやま国体軟式野球一般A競技優勝の殊勲を獲得しました。

■勝山地区では8つの民泊協力会  
軟式野球一般A16チームのうち、A会  
場の1回戦出場8チームを受け入れた真  
庭市勝山実行委員会。8民泊協力会（月  
田、神代、若代・下岩、新建・新町、原  
方、江川、福谷、山久世）で民泊が実施  
されました。協力会挙げての全力の応援  
に、選手も感動。民泊終了の別れ際に  
は、大粒の涙で真庭の地を去る選手が多  
数いました。



真庭やまびこスタジアムでは、市民の混声合唱団が国体歌「若い力」を熱唱



大会期間中、開会前。競技会場周辺は多くの善意で美しく清掃されました。写真は10月16日の国体クリーンアップ大作戦(宮芝グラウンド)



手話通訳も開始式で活躍  
(真庭やまびこスタジアムで)



■ 2万2千人+ $\alpha$  (アルファ)  
両球場合わせての延べ観客動員数は約2万人。大会関係者を含むると期間中、約2万2千人となりました。期間中に限らず大会に向けては勝山・久世両実行委員会開催行事で市民ボランティアの皆さん、小中高校生から保育園、幼稚園児の皆さんに至るまで数多くの各関係団体の皆さんにご協力いただきました。スタジアムを訪れた数字にはあがらない、これまで積み重ねた+ $\alpha$  (アルファ) の力。晴れの国おかやま国体軟式野球一般A競技成功への大きな助力となりました。

# 軟式野球一般A

## B会場(真庭やまびこスタジアム)



競技ボランティアの皆さんとともにグラウンドを整備する久世中学校野球部



久世高校栽培の花はおもてなし運動で大活躍



接待所にも歓迎の張り札



児童、生徒の各県応援絵画が選手を歓迎



練習を積み重ねた久世中学校生の演奏



久世祭りで使われる張り札と並ぶ、国体歓迎札は久世地区全戸に配布



小学生もメガホンで応援

優勝 香川県(三木クラブ)  
準優勝 京都府(佐川印刷)  
第3位 大阪府(大阪市信用金庫)  
第4位 富山県(武内プレス工業)  
第5位 鳥取県(鳥取三洋電機)  
第6位 山口県(山口合同ガス)  
第7位 静岡県(東芝機械)  
第8位 北海道(六花亭製菓)



久世祭りと重なった国体。北海道代表チームもだんじりの前で思い出の一枚を撮影

ふれあいを力に

ハンドボール競技少年男子・少年女子は、10月23日から10月27日まで落合総合公園白梅総合体育館、勝山スポーツセンターなどを会場に開催されました。少年男女合わせて40チームの熱戦を制したのは、少年男子が沖縄県。少年女子が東京都となりました。

■岡山県下最大級の民泊を実施

岡山県内でも大規模な民泊を実施した真庭市落合実行委員会。27民泊協力会が編成され、47都道府県40チーム、700人近い大選手団を受け入れました。会場で、その周辺で競技、大会運営を支えたボランティアの皆さん、そして各都道府県代表の育ち盛りの選手たちを受け入れた民泊協力会の皆さんが一丸となり盛り上げたハンドボール競技・少年男子、少年女子。

その盛り上がりは大会開催期間中の延べ観客数2万7千人という数字となつて表れました。

### 少年女子

民泊協力会	受け入れ選手団
中	北海道・秋田県
横部周辺	岩手県・京都府
上市瀬	茨城県
野川	群馬県
鹿田	埼玉県・山口県・沖縄県
中河内	東京都・岐阜県
下市瀬	神奈川県・広島県
亘土	富山県
古見	石川県・福岡県
上河内	愛知県・大分県
赤野	三重県
上市瀬	京都府
平松	大阪府
法界寺	兵庫県
畠周辺	香川県
西河内	熊本県・岡山県
古見	福岡県

### 少年男子

民泊協力会	受け入れ選手団
下河内	北海道・山口県
一色	青森県
余河内・古市場	岩手県
垂水・向津矢	埼玉県・三重県・大阪府
坂西	千葉県
開田	神奈川県
木橋山	福井県
深町周辺	愛知県
鹿峰	兵庫県
田原	香川県
関	宮崎県・沖縄県
日名	岡山県



寄せ書きにこもる選手の気持ち

民泊家庭の家族と選手の一枚

# ハンドボール



子どもや孫のような世代の選手の活躍に一喜一憂の応援団



チームの勝利は民泊地区の喜び



歓迎会では、地区を挙げての大歓迎。さまざまな趣向が選手を出迎えました



少年男子岡山県選手団は第4位の活躍



影で支えた生徒たちのボランティア



各民泊協力会の看板はそれぞれがキラリ



食べ盛りの選手たちのために



手づくりで心のこもった送別



民泊の感動は、各都道府県代表選手・民泊地域皆さん的心に残りました



だるまに目を入れる少年女子東京チーム

# ふもと 三座の麓で人馬一体



## 種目

### 【成年男子】

- 標準障害飛越
- ダービー
- スピードアンドハンディネス
- 国体総合馬術
- 六段障害飛越
- トップスコア
- セントジョージ賞典馬場馬術
- 自由演技馬場馬術

### 【成年女子】

- 標準障害飛越
- ダービー
- トップスコア
- 二段障害飛越
- セントジョージ賞典馬場馬術
- 自由演技馬場馬術

### 【少年】

- 標準障害飛越
- ダービー
- スピードアンドハンディネス
- トップスコア
- 二段障害飛越
- 団体障害飛越
- リレー
- ジュニアライダー馬場馬術
- 自由演技ジュニアライダー馬場馬術

■観客約2万人

初日は天候に恵まれなかつたものの2日目から蒜山地域は晴天となりました。蒜山高原ライディングパークには観光客も立ち寄るなどし、延べ約2万人の観客でにぎわいました。

10月23日から10月27日までの5日間、馬術競技会場となつた蒜山高原ライディングパーク。179頭の馬、各種目選手292人が集まり、成年男子、成年女子、少年の各部門別競技を競いました。

### ■大会初日、岡山県第1号金メダル

大会第1日目の23日。岡山県秋季大会



# 馬術



2冠を達成した、岡山県代表の原田喜市選手とグアループ号

中和中学校生徒は全校ボランティアで会場清掃に参加



観客席の清掃



蒜山高校1, 2年生は5日間通して協力



お茶席も設けられおもてなし



競技場では陸上自衛隊第46普通科連隊74名の皆さんが活躍



初日夜明け前の強風は会場に被害を



人馬一体の妙技に魅かれ繰り返し訪れた観客もいました

**■ボランティアの皆さん**  
市内競技のなかでも馬術は種目数が多く、5日間と長い期間にわたりました。ボランティアの皆さんには競技場、観客への対応、そして競技に向けて馬が待機する厩舎での対応など、6・8タックの広い会場各所で活躍いただきました。



奮闘した成年女子岡山県代表、大利さき子選手



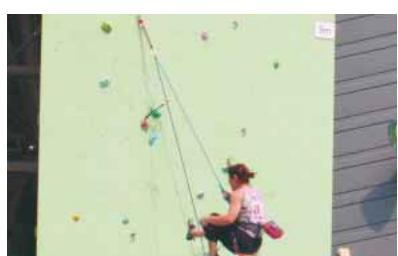
出場する選手全員で、  
その日の登るルートを6分間のみ下見

# クライマーたちの 劇場で

湯原クライミングセンター



少年男子の部予選で完登した  
岡山県代表、中原栄選手



# 山岳競技 クライミング



選手荷物搬送で協力した湯原中生徒



24日には皇族の桂宮殿下が来場。子どもたちも日の丸の小旗で歓迎



大量に出る空弁当箱をきれいに片づけ中



会場はこの辺です。真庭市の地図で



歓迎式・表彰式は湯原中体育館で開催



山岳競技少年男子で岡山県は5位入賞



会場では高さ約4メートルの花の塔がお出迎え



観客は選手の動きをじっと見守り応援

## ■ 縦走競技

真庭市側、新庄村側、2地点にスタート地点が設けられた縦走競技。真庭市側では、10月23日に、ひるぜんベアバレースキーリング駐車場をスタートし、ゴールの

## ■ クライミング競技

人工壁に設置されたわずかな突起物（ホールド）を利用し、6分の間に選手二人の到達した高さを競うクライミング競技。10月23日から25日までの競技に182名（全種目）の選手が参加しました。

岡山県勢では、クライミング専門で、世界ユース日本代表の中原栄選手（倉敷高校）が、予選で壁の頂上15メートルまで完登。決勝では惜しくも完登を逃したものの到達高度2位となり、クライミング少年男子の部5位入賞のけん引力となりました。

クライミング競技と縦走競技。山岳競技の各県順位は、この形態の異なる2種目に参加した各県代表3選手の総合成績で決まります。晴れの国おかやま国体山岳競技は、クライミング競技全種別（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）会場を湯原クライミングセンターで、縦走競技は、成年男子を蒜山朝鍋鷲ヶ岳山特設縦走競技場（真庭市側スタート）、成年女子、少年男子、少年女子を毛無山山系金ヶ谷山特設縦走競技場（新庄村側スタート）を会場に行われました。



白髪地区

蒜山鷲ヶ山特設縦走競技場  
給水所



2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5km

# 重さ17kg 標高差538m



■ハブニングと迅速な対応  
大会前日、スタート地点の会場準備も整え終えた深夜に蒜山地方に吹いた強風。スタート地点のテントの多くを吹き飛ばしました。急きよテントを、翌日から競技が始まる新庄側から関係者が協力して移設。競技は無事開催することができ、大会競技委員が地元の頑張りを称賛する一幕もありました。

朝鍋鷲ヶ山山頂（標高1,074m）を目指すT1、成年男子の競技が行われました。成年男子に参加した選手は90人。選手はスタート地点とゴール地点の標高差が538m、距離6・7キロの蒜山朝鍋鷲ヶ山特設縦走コースを17kgの荷を背負いゴールを目指しました。競技では第1位の香川県選手が43分37秒を記録し優勝しました。大会2日目は新庄村側をスタート地点にした成年女子、少年男子で岡山県が優勝。少年女子も2位に入り岡山県勢が大健闘しました。

## お 礼 の 言 葉



第60回国民体育大会  
晴れの国おかやま国体  
真庭市実行委員会委員長

真庭市長  
井手 紘一郎

皆様ご存知のように「第60回国民体育大会、晴れの国おかやま国体」は、岡山県選手団が、天皇杯・皇后杯という輝かしい成績を収め閉会いたしました。市内開催各競技も大成功となり、晴れの国おかやま国体真庭市実行委員長として、夏季大會・秋季大会の各実行委員会の皆様をはじめ、各種団体、各機関、そして運営を支えていただきました多くのボランティアの皆様方に感謝とお礼を申し上げます。

今回の「晴れの国おかやま国体」は、簡素な中にも真心のこもった、岡山県らしい魅力と感動にあふれた新しいスタイルを目指し、岡山県民総力をあげて開催されました。そして、私たち真庭市民は「あなたがキラリ」を合い言葉に、競う人、応援する

人々、そして支える人、ひとり一人が主役となり、喜びがわかつちあえることができる魅力ある国体となるように、全力を挙げた、さまざまな取り組みを重ねてまいりました。各競技場の案内・誘導や交通整理に携わった人々、街を花々で飾った人々、中・高校生ボランティア、特産食材を生かした手料理で選手を迎えた皆様など、国体を支えるあらゆる場所の皆さんに国体の主役となつていただきました。

また、民泊協力会として選手を受け入れ、地域それぞれの工夫、選手の健康・食事の衛生管理などで温かい心を配り、連日会場で民泊受け入れチームを「わが地域のチーム」として応援した姿には、全国から訪れた選手にとりましても大きな心の支え

になつたものと思ひます。

国体を通して、真庭市民が一体となり、準備から運営、競技会場の応援まで常に温かいご支援とご協力を賜りました。全国の選手、監督、関係者の方々には、真庭市民の温かい人情と、豊かな自然に触れていたきました。多くの出会いと感動をもたらしました。この地、この大会を心に残る素晴らしい思い出として、それぞれの故郷に持ち帰つていただきただけたものと確信しています。

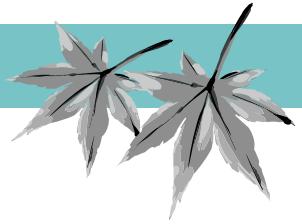
大会終了に至る今日まで、この国体を支えた皆様方のエネルギーは素晴らしいものがありました。今後はこのエネルギーを活用するまちづくりに結びつけるようご協力をいただきますことをお願いし、国体成功のお礼の言葉とさせていただきます。



無事終了した競技。選手の奮闘を讃え見送りました

# 褒章・表彰・全国大会出場

平成17年秋の褒章や叙勲を受けられた皆さん、また、全国大会で活躍された皆さんなどをご紹介します。



昭和43年から平成13年11月までの33年間、八束村民生委員として在職された渡辺さん。昭和61年からは総務として指導力を発揮し、委員の意見をまとめ住民福祉向上に努めました。平成4年から始めた高齢者世帯への給食サービスに伴い、給食ボランティアの育成と民生委員による給食配食の協力をまとめました。



**瑞宝単光章**  
元八束村民生委員  
児童委員協議会総務  
渡辺 義郎さん  
(蒜山中福田)

昭和35年に北房町消防団入団以来、率先して消防使命に努めた梶谷さん。昭和48年に真庭消防組合に採用され、豊富な知識と経験を生かし数々の災害現場で消防・救急活動に従事してきました。消防機器の取り扱い・整備に精通し、各種の消防機器の開発を手がけた梶谷さん。研究心旺盛な梶谷さんの姿勢が高く評価されました。



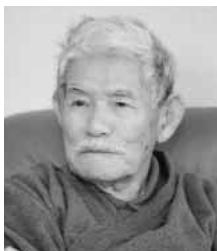
**危険業務従事者叙勲**  
**瑞宝単光章**  
元岡山県真庭消防組合  
梶谷 至さん  
(五名)

昭和36年に北房町消防団に入団以来、強い責任感と郷土愛、豊富な経験と識見をもつて消防団の発展に努めた福井さん。平成9年からは団長として災害現場での団員の指揮、住民の防火意識高揚に力を注ぎました。真庭市が誕生し、連合消防団副団長として9つの消防団をまとめる役として活躍されています。



**藍綬褒章**  
真庭市  
北房消防団団長  
福井 忠義さん  
(下呂部)

昭和22年に川東村議会議員として2期8年、落合町議会議員として昭和50年から2期にわたり、地方自治・産業振興向上に努めた山さん。川東村時代は合併の必要性を説き、旧落合町の誕生に貢献しました。また、昭和50年に落合まで開通した中国縦貫自動車道を生かした、地域住民の生活安定と産業基盤の整備に力を尽くしました。



**高齢者叙勲**  
**旭日単光章**  
元落合町議会議員  
山 悅行さん  
(赤野)

## 故片岡東一さん(久世) に旭日単光章

9月13日に逝去された片岡さんは、昭和51年から16年間にわたり久世町代表監査委員、昭和51年から20年間を久世町選挙管理委員会委員として歴任。行政委員として地域住民と町行政をつなぐパイプ役となり、地方自治の発展と福祉の向上に貢献しました。



**水泳**  
25m背泳ぎ優勝  
25m自由形優勝  
今井佳孝さん  
(本郷)



**ソフトボール**  
優勝  
綱島浩二さん  
(日木)

大会開幕試合で強豪岐阜県に接戦で勝つことで、波に乗った岡山県チーム。綱島さんもチームの一員として奮闘しました。

## 第5回全国障害者スポーツ大会



**第60回国民体育大会**  
剣道少年男子  
優勝  
湯浅浩次さん  
(下方)

静岡・埼玉大会の2大会に続き、地元岡山でも優勝を飾り、3連覇を達成した今井さん。今大会でも、自身の持つ大会記録を更新しました。

## MANIWA 28



最高位賞を受賞した美甘さんのジャージー牛

5年に1度開催される日本の酪農家最大のイベント、第12回日本ホルスタイン共進会・第4回日本ジャージー共進会が11月3日～6日にかけて栃木県壬生町で催されました。真庭市からは岡山県代表として選ばれた、7名の酪農家がジャージー牛・ホルスタイン牛あわせて16頭を出品。共進会には、全国からホルスタイン12部門に約300頭、ジャージー4部門に60頭が集まり、審査が行われました。

市内出場者 賞の獲得で、真庭の優秀な乳牛生産力が認められました。

## 真庭の乳牛が全国制覇

ジャージー共進会では、全部門の優等賞を真庭の出品牛が占め、最高位賞は美甘正平さん（蒜山下長田）の飼育する「オセオラ リメイク ブリガディア」（ジャージー牛第3部）が獲得。ホルスタイン共進会では優等には及ばなかったものの、1等、2等の全頭入賞を果しました。また、第7回から今回まで6回連続出品を続けている森田一文さん（富尾）が多回出品者表彰を受賞。



出場された皆さん 前列左から吉田和正（中）、長綱泰治（蒜山東茅部）、長恒泰治（蒜山下徳山）後列左から筒井大悟（蒜山上徳山）、森田一文（富尾）、美甘正平（蒜山下長田）、万庭佳明（蒜山上長田） 敬称略

### ■2005年度農林水産祭天皇杯 畜産部門受賞

—石賀博和・恵子

（蒜山東茅部）

中山間地域の遊休農地を利用し、飼料自給率を高め、肉用牛繁殖における低コスト生産と収益増加を実現。天皇杯受賞となりました。



### ■平成17年度民謡民舞全国大会西日本地区大会

9/23 広島市 優勝—宮坂流津山支部

平成17年度民謡民舞全国大会出場 10/19 東京都 準優勝を獲得



市内出場者 前列左から山中彩花（多田）、山中須美子（多田）、西尾弥（神庭）、岸和子（日野上）後列左から森田潤一（富尾）、森田学（富尾）、新後和見（富尾）

### ■平成17年度生涯スポーツ優良団体表彰 10/7

東京都

優良団体表彰—久世宮芝（婦人バレーボール）

### ■第53回全日本吹奏楽コンクール中国地区予選会（高等学校の部） 8/28 松江市

金賞—おかやま山陽高校

市内出場者—太田陽子（多田）

第53回全日本吹奏楽コンクール出場 10/2

名古屋市

### ■平成17年度農村漁村いきいきシニア活動表彰 優秀賞（農林水産大臣表彰）—山久世林業研究会

### ■第60回国民体育大会出場

相撲少年男子—横路健勝（勝山高校）

### ■第45回岡山県農林漁業近代化表彰 10/1 岡山市 農林水産大臣表彰（農産部門）—農事組合法人 清藤（下呂部）

### ●平成17年度岡山県教育関係功労者表彰

杉江正久（下方） 長年学校医に精励

### ●善行少年表彰受賞—蒜山中学校生徒会 地域の環境美化に全校で取り組んだ功績〔以上敬称略〕

平成18年1月8日に開催  
真庭市成人式

真庭市となつて初めての成人式は、平成18年1月8日(日)に勝山文化センターで開催します。成人者の方で、まだ申し込みされていない方は至急はがきを返送してください。生涯学習課

ご参加ください

地域づくり人材養成講座公開講演

講座のテーマは「伝統文化」です。狂言師の田賀屋夙生さんの講演を一般公開しますので、ご来場ください。

日時 12月11日(日) 午前10時  
場所 旧遷喬尋常小学校講堂  
問い合わせ先 自治振興課  
TEL 0867(44)2683

台所から環境を考えよう  
エコクッキング教室

「エコクッキング」とは、エコ

## 年末とめ市 市内朝市

市内各朝市では一年の感謝を込めて、とめ市を開催します。正月飾り、新鮮な特産物をどうぞ。

- 久世軽トラ朝市 12/18(日) 8:00~10:30 久世エスパス土広場
- 勝山もくもく日曜市 12/25(日) 8:00~9:30 勝山木材ふれあい会館
- 湯原温泉あさ市 12/25(日) 7:00~9:00 湯原温泉街



ロジー・クッキングの略で、毎日の買い物、料理、後片付けの中でできる簡単なエコロジーです。エコクッキングについて学習し、環境と家計にやさしい料理に挑戦してみましょう。

日時 12月17日(土) 午前10時  
場所 久世公民館調理実習室  
講師 中島令子さん  
定員 20名  
参加費 500円(材料費など)  
問い合わせ先 環境課  
TEL 0867(42)1113

健康づくりを推進します  
笑顔がすてき健康かつやま21

「笑顔がすてき健康かつやま21」推進委員会が健康づくり大会を開催します。岡山大学大学院医学博士の石原武士先生による「こころの健康」をテーマとした講演会と、脳年齢計や骨密度計などの測定機器をそろえた健康相談コーナーがあります。

日時 12月11日(日) 時30分 開会午後1時  
会場 勝山文化センター  
問い合わせ先 勝山支局健康福祉課  
TEL 0867(44)292

会場 勝山文化センター  
問い合わせ先 勝山支局健康福祉課  
TEL 0867(44)292  
6  
クリエイト菅谷で体験を  
しめ縄＆もちつき

親子で正月のしめ縄飾り作りともちつきを体験してみませんか。作り方は専門の指導員が丁寧に教えてくれますよ。

日時 12月25日(日) 午前10時  
場所 クリエイト菅谷  
参加費 一般1500円(食事付き)  
生以下1000円(食事付き)  
問い合わせ先 クリエイト菅谷  
TEL 0867(56)2044

勝山地区で駅伝競走大会が12月11日(日)に開催されます。午前10時と11時にスタートしますので、沿道の皆さんの声援をお願いします。

生涯学習課

応援お願いします  
神庭の滝駅伝競走大会

## 12/18 お飾り作り講習会

お飾り作り同好会の主催で、お飾り作り講習会を開催します。会場は落合公民館で午後1時30分から開催します。どうぞご参加ください。(対象は小学生以上)

- 参加費 300円(材料代)
- 定員50名(定員になり次第締め切ります。お早めに)
- 持ち物 はさみとペンチ
- 申し込み先 落合公民館 TEL 0867-52-3315

### 真庭市の人口

総数 53,861人(-33)  
男 25,727人(-28)  
女 28,134人(-5)  
世帯数 17,410世帯(+3)

平成17年11月1日現在  
( )は前月との比較

### 代表電話番号

真庭市役所本庁舎  
(勝山支局) 0867-44-2611  
久世支局(久世支局) 0867-42-1111  
落合支局(落合支局) 0867-52-1111  
北房支局 0866-52-2111  
美甘支局 0867-56-2611  
湯原支局 0867-62-2011  
中和支局 0867-67-2111  
蒜山振興局 八束支局(八束支局) 0867-66-2511  
川上支局(川上支局) 0867-66-3611  
真庭市消防本部 0867-42-1190



## 今月は26日が納期限です 税金・上下水道・介護保険料

12月の税金、上下水道料金、介護保険料などの納期限は、26日(月)です。いつもの月より早くなっています。口座振替も26日に引き落とされますので、残高の確認をお願いします。

## 年末年始の犯罪・事故 気を付けましょう

### 新春を駆け抜けよう 走り初め

市内で行われる新春マラソンなどを紹介します。

■北房新春ふれあいマラソン大会  
1/8(日) コスモドーム集合  
受付8:45~ スタート9:50(順次)  
コース 小学生未満・小学生1~3年生1.5km、小学生4年~6年生3km、中学生以上3.5km選択  
一般500円 高校生以下300円  
事前申し込みが必要(12/16まで)  
申し込み先 北房支局地域振興課  
TEL0866-52-2112

■勝山元旦に走る会  
1/1(元旦) 勝山小学校集合  
受付8:00~ スタート8:30  
コース 2.3.5km選択  
当日申し込み 間生涯学習課  
TEL0867-44-2011

■富原新春マラソン大会  
1/2(月) 富原小学校集合  
受付9:00~ スタート10:00  
当日申し込み 間生涯学習課  
TEL0867-44-2011

■久世新春ロードレース  
1/15(日) 久世公民館集合  
受付9:00~ スタート10:00(順次)  
コース 小学生2km、中学生以上2.4.6km選択 当日申し込み  
間久世支局地域振興課  
TEL0867-42-1116

■中和新春ジョギング大会  
1/1(元旦) 中和支局集合  
受付10:00~ スタート10:20  
当日申し込み

■天津地区新春マラソン大会  
1/1(元旦) 天津小学校集合  
受付10:00~ スタート10:30  
当日申し込み

■津田地区新春マラソン大会  
1/1(元旦) 津田小学校集合  
受付9:30~ スタート10:00  
当日申し込み  
※自主団体の大会は当日集合場所にお越しください。

## 民芸品制作にチャレンジ がま細工作り教室

蒜山地方に伝わる民芸品「がま細工」作りに挑戦してみませんか。ぞうりを作ります。

日時 12月10日(土) 午前9時~

場所 蒜山郷土博物館

参加費 一般500円、中学生以下300円

申し込み先 蒜山郷土博物館  
TEL 0867(66)4667

## 至道高校卒業生の皆さんへ 閉校記念懇親会を開催

犯罪や事故の多発が予想される年末年始です。警察では市民皆さんが安全で安心して暮らしていくだけるよう、街頭の警戒活動や犯罪の未然防止を強化します。地域の皆さんは犯罪の被害に遭わないよう努めていただきとともに、犯罪防止にご協力ください。

真庭警察署

## 蒜山を学ぼう 蒜山学講座

蒜山学講座を開きます。12月のテーマは「蒜山の地名」です。

至道高校は平成17年度末で、56年の歴史を閉じます。閉校に伴い閉校記念懇談会「想い出を語る会」を開催しますので、校友会員の方はご参加ください。

期日 平成18年3月4日(土) ● 吉村美枝作品展  
12月5日(月)~20日(火) ひしおギヤラリー2階  
● 蒜山学講座  
12月5日(月)~13日(火) ひしおギヤラリー2階  
● 合同作品展  
12月15日(木)~22日(木) ひしおギヤラリー2階  
問い合わせ先 教育委員会蒜山  
TEL 0867(66)2513  
● 勝山高等学校美術部・書道部  
12月15日(木)~22日(木) ひしおギヤラリー2階  
問い合わせ先 ひしお事務局  
TEL 0867(44)5880

受付締切 平成18年1月31日(火)  
※はがき・ファックスで左記ま  
で。至道高校のホームページ  
からメール申し込みも可。  
申し込み先 至道高校  
〒716-1433  
真庭市下皆部289  
TEL 0866(52)2211  
FAX 0866(52)3135

## 作品展をご覧ください 勝山文化往来館「ひしお」

情漂う「ひしお」でゆつくりご  
鑑賞ください。入館は無料で、  
開館時間は午前10時~午後5時  
です。休館水曜日。

● 岩垣正道版画展  
ひしおホール  
12月5日(月)~20日(火)



### 湯原温泉 露天風呂砂場がおしゃれに変身

ゆず湯 12月22日(木)  
冬至はゆず湯でもてなします



クリスマスキャンドルin砂場  
12月22日(木)~25日(日) 夜は幻想的に演出



# ESPACE INFORMATION

久世エスパス  
〒719-3214  
真庭市鍋屋17-1  
TEL0867-42-7000  
価格はすべて税込です

## ●村上康成ブリージングワールド 入場無料

絵本『山のおふろ』原画展+グッズフェア 12月4日(日)まで 毎日10:00~18:00 エスパス特設ギャラリートーク&サイン会 12月3日(土)15:00 エスパスギャラリー 先着50名(整理券が必要です)

## ●早川太鼓エスパスの陣2005~クラシックはお好き?

平成17年12月11日(日) 開演15:00 全席自由  
エスパスホール 入場料1,000円  
出演/早川太鼓、エスパス和太鼓クラブ  
久世エスパス管弦楽団 福留敬人(指揮)  
曲目/木星、海花、天国と地獄、ボレロ、火星ほか

## ●久世エスパス第九演奏会~真庭市誕生記念

平成17年12月18日(日) 開演15:00 全席自由  
エスパスホール 一般2,500円 高校生以下1,000円  
出演/久世エスパス第九合唱団、久世エスパス祝祭管弦楽団、入江洋文(コンマス)、中井章徳(指揮)  
曲目/ベートーヴェン:交響曲第9番二短調「合唱」

## ●クリスマス・ミュージックフェスタ

平成17年12月25日(日) 開演13:00 全席自由  
エスパスホール 入場料500円 バンド10組出演

## ●新春シネエスパ「タッチ」(10:00) 完全入替制

出演:長澤まさみ/齊藤祥太/齊藤慶太ほか

## ●新春シネエスパ「ALWAYS三丁目の夕日」(14:00)

出演:吉岡秀隆/堤真一/小雪ほか  
平成18年1月3日(火) 全席自由 エスパスホール  
一般前売1,300円 高校生以下前売800円 当日200円増入場券発売:平成17年12月4日(日)10時

## ●PASSION FLUTE~彩~AYA~New Year Live

平成18年1月14日(土) 開演19:00 全席自由  
エスパスホワイエ 整理券2,000円(1ドリンク付き)  
出演:吾郷晶子(フルート)、小林茂文(ドラム)ほか  
曲目/スペイン、リベルタンゴ、情熱大陸ほか  
入場券発売:平成17年12月4日(日)10時

## ●KHK歌謡祭~出演者募集 公開録画/入場無料

平成18年1月29日(日) 開演10:00 エスパスホール  
募集組数:50組 参加費:1人500円(ドリンク付き)  
募集期間:平成17年12月1日(木)~平成18年1月13日(金)

## ●茂山狂言会

平成18年1月31日(火) 開演19:00 全席自由  
エスパスホール 入場料3,000円  
番組:蝸牛(かぎゅう)、棒縛り(ぼうしばり)  
出演:茂山千五郎、茂山正邦、茂山宗彦、茂山茂ほか  
入場券発売:平成17年12月4日(日)10時

エイズを知ろう、話そう、予防しよう  
12月1日は世界エイズデー

エイズとはHIVというウイルスに感染することによって免疫機能が破壊される病気です。HIVは性的接觸、血液、母子感染の3つの経路で感染します。HIVは感染力が弱く、感染経路も限られているにもかかわらず、日本では感染者数・患者数ともに増え続けています。

感染の3つの経路で感染します。HIVは感染力が弱く、感染経路も限られているにもかかわらず、日本では感染者数・患者数ともに増え続けています。

感染の3つの経路で感染します。HIVは感染力が弱く、感染経路も限られているにもかかわらず、日本では感染者数・患者数ともに増え続けています。

談やエイズ抗体検査を受けることができます。  
問い合わせ先 真庭保健所  
TEL 0867(44)3111

久世テレビ中継局を受信の方へ  
テレビチャンネル変更対策  
総務省からのお知らせです。  
地上デジタルテレビ放送の準備に伴い、久世テレビ中継局(笠向山)の岡山放送(OHK)と

理解とご協力をお願いします。  
問い合わせ先 岡山地域受信対策センター TEL 0120(3)0222  
平成8年3月31日までにハンセン病療養所に入所された方に対し、補償金を支給しています。ただし請求期限は4月から変更対策工事を始める予定です。対象となる地域の皆さんにはチラシをお届けしますのでご覧ください。皆さんのご

ありがとうございます。  
篤志寄付  
真庭旭ライオンズクラブから120枚をいただきました。

11月号15ページ、人権教育講演会の記事で、主催は真庭市・真庭市人権教育推進委員会の間違いました。16ページの美甘渓谷の写真は、延風地内ではなく田口地内の間違いました。訂正し、お詫び申し上げます。

募集しています  
自衛隊生徒(陸・海・空)

防衛庁では、自衛隊生徒を募集しています。  
応募資格 平成18年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子  
受付締切 平成18年1月10日(火)  
試験日 平成18年1月14日(土)  
問い合わせ先 自衛隊岡山地方連絡部津山出張所  
TEL 0868(22)5637

補償金請求期限が迫っています  
ハンセン病療養所入所者の方  
平成18年6月21日までです。対象となるのでは、と思う方は健

康推進課(TEL 0867(52)1114)までお気軽にご相談ください。

広報まにわ11月号  
お詫びと訂正  
お詫び申し上げます。

## おちあい夢まつり

11/20 落合公民館周辺

「地域と家庭、親子がふれあう夢空間」をテーマにした、地元の皆さんによる手づくりのイベント。フリー・マーケットや多彩な出店などに加え、特設ステージでは踊りや歌を地元の皆さんが披露しました。公民館内では、国体写真展、落合高生による一次救命の説明コーナーなどがあり、多くの来場者でぎわいました。



# 秋 イベント 写真集

収穫の秋を迎えて、市内各地で行われた秋のイベント。どの会場でも、地元の皆さんの活力と笑顔があふれています。これらも元気の良い真庭であることを願って、写真集で様子をお知らせします。



## 中和紅葉祭

11/3 中和健康増進施設

中和保育園園児による和太鼓披露を皮切りに、マグロの解体ショー、おかやま米娘とのじゃんけん大会などを開催。地元の皆さんによる新鮮野菜に加え、こけら寿司や初和の大イチョウの銀杏など中和ならではの特産物の販売に、来場者も喜んでいました。

## 作州くせ2005 ぼっこ祭

11/6 久世エスパス広場

西条柿や代官梨など、久世の味が一同に集まる「ぼっこ祭」は今年で23回目を迎えました。今回はあいにくの雨でしたが、家族連れなどが次々と会場を訪れステージショーなどを楽しみました。会場には秋の味覚などを販売する35のテントが並び、来場者は思い思いの品を求めていました。写真は閉会セレモニーのもち投げの様子。





あいにくの雨で会場をホール内に移して開催されたYOSAKOIソーラン踊り。市内外から出場した20チーム、450人が華やかな衣装に身を包みステージ上で舞い踊りました。会場は立ち見客もでるほどの大入り。フィナーレは、参加チームがホール通路までを使っての総踊りとなり、客席ステージともに「ドッコイシヨー」の声と熱気で包まれました。写真は踊り審査で最優秀賞となったソーラン鏡野。

ふるさと勝山  
もみじまつり  
11/6 勝山文化センター



## 美甘ふるさと祭り

10/30 クリエイト菅谷美甘ドーム

今年3月に完成した美甘ドームで開催された初めてのふるさと祭り。クリエイト菅谷感謝祭と兼ねて行われた祭りは、地元の皆さんによるステージショーに続き「美川憲二ものまね歌謡ショー」で盛り上がりも最高潮。フィナーレのもち投げまで、大盛況が続きました。



# まにわの産

MANIWA NO SUN

②

# 銀沫

やまのいも



生産組合員が協力して秀品率を高め  
真庭市の特産品の地位もつくりたい

## お話

かつやまのいも生産組合  
森中英樹さん



### 銀沫【ぎんしぶき】

湖東(琵琶湖から東)地方で古くから栽培されていたヤマノイモを勝山の地に導入し、休耕田などを使い栽培。すりおろしても変色しにくいその白さと、つきたてのもちのやうな粘りが特徴。出荷時期は10月末から3月頃まで。

銀沫とは、このいもの切り口の表面や、すりおろしたときの白さが、神庭の滝の銀白の飛沫に似ていることから名付けられたものです。比較的栽培が簡単なことから研究し、有休農地の有効活用のために導入したところ、今では生産組合員が50人を超えるようになりました。伊勢いもを起源とした銀沫は、真庭の気候風土によく合い、山野に自生している自然薯に劣らない風味と、つきたての餅のやうな粘りのあるすりおろしが生まれました。その味わいは、ヤマノイモ類の中でも珍しいものだと思います。

栽培は天候に左右されやすく、優れた形状のものが均一にできるという完成の域にはまだ至つていません。しかし、生産者も増えたことから販路の拡大とブランド化を進めており、贈答品からお惣菜までの幅広い需要づくりを目指しています。

生産者が一致協力して先進地生産品と比較しても見劣ることのない秀品の率を高めることができます。今の大変な課題であるとともに、真庭市の特産品の地位も確立したいと思っています。

# 文化の往来が深まるように



除幕で姿を現した開館記念モニュメント「舞い上がる立体」



古田さんは10月中旬から真庭を訪れ制作に取り組みました

蒜山地域の伝統工芸と食文化を集めた「秋の蒜山食と匠まつり」が、11月13日、道の駅・風の家で開催されました。会場では県指定郷土伝統的工芸、郷原漆器とがま細工の制作実演、地域で活動する8つの生産団体が新そば・こけら寿司・自然薯・乳製品・ワインなど、蒜山の味覚で来場者をもてなしました。蒜山地域の「食と匠」が一同に会し、地元で実演販売するのは初めての試み。観光客は、蒜山の伝統や食文化の魅力をアピールする新たなまつりを興味深く眺めていました。



郷原漆器の手回しろくろ作業を来場者が体験



今年6月にオープンした「勝山文化往来館ひしお」の開館記念モニュメントが完成し、11月15日に除幕式が行われました。作者はスコットランド在住の彫刻家、古田日出夫さん。ひしおは芸術家に滞在して作品を制作してもらうプロジェクト、「アーティスト・イン・レジデンス」を企画。その第1弾で古田さんに作品制作を依頼したもので、作品は高さ約4m、500kgの御影石を5個組み合わせたもので、「舞い上がる立体」と名付けられました。ひしおで文化の往来が天高く渦巻いて伸びるよう」という、作者の願いが込められたモニュメントです。



附子を演じる出演者

10月22日、北房で文化を楽しむ会主催で開催された歴史ロマンコンサート。今回は「狂言の夕べ」と題して岡山出身の狂言師、田賀屋夙生さんらが神鳴・附子の演目で狂言を演じました。会場となつた北房文化センターには約200名が来場。歴史の中で洗練された笑いの芸術「狂言」を実際に目の前で見ることで、観客はその魅力を感じているようでした。歴史コンサートは、大谷一号墳（県指定史跡）など旧北房町の歴史・文化を、音楽などを通して楽しむ目的で始まつたもので、今年で11回目。北房地区から文化を発信しています。

## 狂言の魅力伝える

## 吸い込むそば

湯原地区で生産されたそばや、青大豆を使った豆腐や油揚げなどを味わつてもらう「新そば・豆腐祭り」が11月13日、湯の駅ひまわり館広場で行われました。そばや豆腐のほかにも、シシ鍋や山の芋、そばまんじゅうなどのコーナーがあり、約5000人が訪れました。

会場では、もちつきや本庄天狗太鼓の披露などに加え、毎年恒例の新そば早食い大会を開催。少しでも早く食べようする子どもたちの

様子に、会場から大きな声援が飛び交っていました。

そばをかきこむ子どもたち

久世生涯学習推進事業として、山形弁研究家のダニエル・カールさんを招いて11月5日、久世エスパスホールで講演会が開催されました。学生のころから日本にホームステイし、日本の伝統文化に关心を持つたダニエルさん。卒業後、文部省英語主導主任助手として山形へ赴任した経験を経て、現在に至っています。講演では日本人の持つ奥ゆかしい謙遜する心も大切にしながら、自分のふるさとの良さを再認識し、もつとその良さを自慢してほしいと、持ち前の山形弁で熱演しました。

## もつとふるさと白慢を



山形弁で熱演するダニエル・カールさん

## 紅葉と桜、人が彩る頂の里

赤く染まった紅葉と四季桜が門前で競演する、田原山上地区の普門寺。11月6日から11月27日まで、この競演を背景にした広場周辺で「桜と紅葉まつり」が開催されました。どこか懐かしさ漂う茅葺き屋根の花見庵などの建物が並ぶ広場。期間中は、地元住民でつくる「上田むらおこしの会」の皆さんが名物の昔そばきり、たかきびぜんざいなどを味わうことができる店を開店。広場周辺は、紅葉と四季桜の競演を楽しむ人、名物を食べながらくつろぐ人などでにぎわいました。

普門寺門前から眺める会場周辺。懐かしい昔風の風景



誓いの言葉を述べる看護学生

## 白衣の天使 決意を新たに

落合高校の戴帽式が11月2日に同校体育館で行われ、看護科2年生40名にナースキャップが授与されました。式典には在校生、保護者、病院関係者など400人が出席。看護科教諭が看護服をまとった生徒一人ひとりにキャップをかぶせ、看護の心を象徴する「聖なるともしび」を手にしたキャンドルに分け与えました。生徒は壇上に並び、出席者が見守る中、ナインゲールの誓いの言葉を全員で唱和。戴帽した生徒らは近隣の病院で実習に取り組みを始め、看護師の道を歩み始めます。



## 10/12 楽しい音楽を楽しむ

中和地区的保健センターあじさいに、真庭吹奏楽団レヴールがやってきました。中和保育園・小学校の子どもたちが集まり、一緒に歌ったり手拍子をしたりと楽しいひとときを過ごしました。



## 11/3 丹精こめた菊鉢が集合

県北最大の菊花展として親しまれている「落合大菊花展」が落合公民館前広場で開催されました。落合地区を中心とした愛好者の菊500鉢が一同に集合。来場者は菊の競演を楽しみました。



## 11/5 育て、ブナの森

蒜山にブナの森を復活させようと三平山（蒜山上徳山）のふもとで「ブナを守る会」がブナの植樹会を開催。この植樹には約60名が集まり、ブナの苗を1本ずつ丁寧に植えていきました。



## 11/17 冠雪、雲間から

蒜山三座の冠雪が17日の早朝、雲間から山頂付近に確認されました。南北50kmにわたる広大な真庭市では、季節の訪れに差があるようです。まもなく真庭市に本格的な冬がやってきます。



## 11/20 三浦邸で寄せ植え体験

勝山の良さを知ってもらおうと勝山支局産業建設課が企画した「勝山おいでんせえーバス体験ツアー」に33名が参加。三浦邸（岡）で、山野草の寄せ植えやしめ飾り作りの体験をしました。



## 自分の事は自分でやりますよ



笑顔がすてきな静子さん

明治38年生まれの行本静子さん（久世）が10月20日、百歳の誕生日を迎えられました。前日19日には市長・県健康福祉部長らが訪れ、満百歳を祝いました。静子さんは、今でもお風呂や炊事の準備などは自分で全部できます。読書を日課とし、細かなビーズを使った手作りの芸作品が部屋にいくつも飾っています。織細さと集中力は百歳になつても衰えることはないようです。笑顔が印象的な静子さん、これからもお元気でお過ごしください。

## 土に親しんだ一日



指導を受けながら白菜の苗を植えました

10月30日、美甘クリエイト菅谷農園ハウスで美甘農業・農村体験が開催されました。美甘支局の呼びかけで、都市から家族連れが参加。白菜やキャベツの苗植えなどの農作業を行いました。普段、耕耘機などを触ったことのない子どもたちも、親と一緒にゆっくり耕耘機を運転、畑を耕しました。また、春に植えていたさつまいもを掘り、そのいもで、焼きいもをしたり大字いもを作ったりして食べました。参加者は土に親しみ、農作業の楽しさを学んだ一日を過ごしました。

# 杜市 の 彩 り

## 季節を感じて

晩秋の米子道を夜間に撮影しました。

撮影場所は米子道の上野パーキング（樺西）のすぐ近くです。この周辺には地元の皆さんのが菜の花やコスモスを植えている丘（上野芝）があるので、よく撮影に訪れる場所です。米子道の上を通りかかったときに夜も違った感じがするのでは、と思つたのが撮影のきっかけです。

平成4年に米子道が開通し、記念のイベントがこの道の上で開催されたのが、ついこの間のような気がします。

今では当たり前の風景となつた米子道。このパーキングから蒜山インター、エンジまでは4車線となり、さらに便利になりました。真庭市の交通を支える大切な道路ですね。——寛さん談



夜の米子道 平成17年10月20日 撮影  
撮影者 長尾 寛さん(久世)

## まじわがスキッ!! 編集後記

国体会場を回つているときのこと。前日からの雨で駐車場がぬかるみ、実行委員の皆さんに砂利を入れる作業をしていました。リハーサル大会時にはなかつた、予想外のハプニングはあるものです。しかし、とつさの判断で行動し対処する実行委員の皆さん姿が、各会場で光りました。何らかの形で国体を支えようとを考えたボランティアの皆さん、気持ちちは、これからの大庭市にとつて大切なものだと思います。

抽出、抽出、抽出。この写真是使えるかな。いや、こちらのほうがいいんじゃないかな。独り言をつぶやきながら国体各実行委員会で撮影された5千枚はあらうかという膨大な量の記録写真、写真データを見続けました。その結果をもとにしたのが、今月の国体写真特集になりました。市内で行われた軟式野球、ハンドボール、馬術、山岳の各競技と携わった人々の姿。すべてをお見せすることはできませんが、歴史の記録です。

（茂）